豊橋市ウォーターPPP 導入可能性調査委託業務プロポーザル評価委員会
評価基準

1, 評価項目

審査項目	評価ポイント	配点
基礎内容	①実施体制	・業務を実施できる人員、実績、技術力が確保されているか。 10点
	②スケジュール	・業務スケジュールは妥当か。令和7年中に導入最終案が提示されるか。 5点
	③業務実績	・同種業務 ^{*1} の経験を有しているか。 ・件数だけでなく、実績の内容・成果が本業務にふさわしいものかも評価する。 5点
企画提案内容	④導入案詳細検討	・詳細な事業スキーム案について、整理する項目および整理方法は明確であるか。 10点
	⑤マーケット サウンディング	・サウンディングを行うにあたり、事前に整理されるべき内容および整理方法が明確であるか。 ・サウンディングについて、事業者の意向が汲み取れるような手法になっているか。 ・サウンディングによって、各導入案の比較検討に適した設問イメージが示されているか。 30点
	⑥最終案検討	・最終的な導入案を提案するにあたり、比較検討するために整理する項目が明確であるか。 ・効果額の算定にあたり、その算出方法が明確であるか。 ・豊橋市下水道事業の現状を理解し、本市に最適な導入案を見出そうとする姿勢があるか。 30点
価格	⑦参考見積	・最高点を10点とし、見積額に応じて相対的に評点 ^{**2} する。 10点
合計		100点

※1 同種業務とは、実施要領の2の(1)のウに記載のある同種業務のほか、下水道の包括的民間委託の業務も含む。

※2 採点方法は以下のとおり。契約上限額の80%を満点とし、見積額に応じて相対的に評価する。

$10 \text{ 点} \times (1 - \text{見積金額} / \text{上限額} 26,972 \text{ 千円}) \times (100\% / (100\% - 80\%))$ 小数点以下切捨

例) A事業者(2,100万円)、B事業者(2,400万円)の2者とした場合

A事業者…10点 B事業者…5点

2, 評価方法

(1) 評価委員の持ち点(100点)を合算した値(満点)の5割を最低基準点とし、各委員の評価点を合算した値が最低基準点に満たない者は、契約候補者として特定しない。

(2) 点数が同点になった場合は、以下の順序により順位を決定する。

- ① 審査項目⑥の点数が高い者を上位とする。
- ② 審査項目④と審査項目⑤の点数の合計が高い者を上位とする。
- ③ 審査項目⑦が安価な者を上位とする。